



- ①よさを伸ばし合う子ども
- ②つながりを大切にしている子ども
- ③自らとふるさとを拓く子ども



## ヘルハピ週間 ~体かづくりりにチャレンジ!!~

10月4日(水)から11日(水)までの5日間、ヘルス&ハピネス週間です。今月は「体かづくりりにチャレンジ」です。

暑さも一段落し、これからは過ごしやすい日が続きます。絶好の運動のチャンスです。12日(木)には秋のマラソン大会もあります。たくさん運動をして、もりもりご飯を食べて、たくさん体かをつけて、健康な体をつくっていきましょう。



### <ヘルハピのめあて>

すくすくタイムや昼休みに、グラウンドをたくさん走ろう！

★自分のめあて 1日に  周以上走る。 ※自己目標を設定する

※ 雨の日 ⇒ 1・2・3年生はすくすくタイム、4・5・6年生は昼休みに、体育館で5分間なわとび運動をしよう。



### 10/2(月) 1・2年 ぶなっこランド探検



時折、雨の降る空模様でしたが、ぶなっこランドの周辺を散策しながら、落ち葉や木の実を拾い、においや感触を確かめました。笹舟作りもしました。



たくさんの秋を見付け、ふるさと八森の自然を満喫することができました。大満足の探検になりました。

### 10/5(木) 2年 町探検Part3

中浜地区の町探検では、郵便局、駐在所、ファガス図書館等を見学しました。

訪問場所では丁寧に説明していただきました。郵便局ではバイクにも乗せてもらいました。

これで3回目の町探検となり、自分の住んでいる八森地区について、より詳しく知ることができました。



# 体験授業



能代市のいとく能代北店の見学を行いました。

普段見られないお店の裏側を見せてもらい、どんな仕事をしているのか教えていただきました。

働く側の立場でお店を見ることで、商品を買ってもらうための様々な工夫を知ることができました。

見学した後の買い物体験では、計画どおりに買い物をすることができました。学校に帰ってきた子どもたちの顔はとても満足げでした。貴重な体験でした。



### 10/5(木) 3年 社会科見学

## かもめ読み聞かせ



9月26日(火)、2学期最初の読み聞かせがありました。2年生は、西巻富子さんによる「つきみだんごとまほうのぼうし」の読み聞かせでした。

つきみだんごの由来を知るため、ミミちゃんとなつきまるが、タイムスリップして冒険に出かけます。

子どもたちは奇想天外なお話に心奪われ、夢中になって聞いていました。



## 授業の様子から



### 【3年】外国語活動

英語の歌に合わせて踊っています。動きの激しさに四苦八苦ですが、学習発表会では軽やかなダンスを披露してくれることでしょう。



### 【5年】外国語

「Where is the ~」を使い、探し物がどこにあるのか伝え合う授業です。友達や先生と交流しながら楽しく学習を進めています。



### 【4年】理科

閉じ込めた水を押したときの水の体積の変化について、注射器を使って実験中です。必死にピストンを押していますが、果たして…。



### 【6年】算数

角柱、円柱の体積は同じ公式で求められることを、実際に計算して確認しています。最後に自分たちの言葉でまとめました。



「ご飯一粒たりとも残さず食べなさい」  
 これは先生の口癖。「もの」にはそれを作  
 った人の思いが宿っており、その思いを推し  
 量った所作が求められることを教わりまし  
 だ。給食では、お椀にこびりついたご飯粒ま  
 で全て食べました。  
 当時、四十代半ば。決して丈夫な体ではな  
 かったのに、スキーも水泳も何でも一緒に取  
 り組んでくださる先生の姿に励まされまし  
 た。尊敬していただきました。先生が亡くなっ  
 年。先生の教えは守り続  
 けています。先生は守り続  
 校長室から見る落日は、  
 空と海をあかね色に染  
 めています。先生との出  
 会い、思い出を支えられ  
 今の自分があることを改  
 めて感じています。  
 ※単なる思い出話になってしま  
 いました。すみません。



「つ泣き」  
 思い出に支えられて  
 最近、何かをきっかけに、小さい頃の思  
 出がよみがえり、懐かしさとともに、ちよ  
 と切ない思いになります。薄明の時間が短  
 なった秋の気配に触れたせいでしょうか。  
 住んでいた家、好きだった歌、飼っていた  
 ペット、仲良かった友達、お世話になった  
 先生…。このように「もの」や「人」にまつわ  
 る様々な出来事がよみがえります。  
 先週、4校時終了間際、「腹減ったあ」の  
 が校長室に届きました。どうやら秋晴れの空  
 の下、体育の授業をしているよう。「あと少  
 して給食。残さずご飯を食べるんだよ」と思  
 っていたとき、ある記憶がよみがえりました。  
 それは、私が小学5・6年生のときにお世  
 話になった先生の思い出。  
 何事にも揺るぎない信念をもっていらつし  
 やった先生は、ことあるごとに、まだ小学生  
 の私たちに「生き方」を示してくださいまし

